# ただで始める流体解析

困りごと相談\_解決しました!?

## gitアップでのメッシュ問題

第25回勉強会から

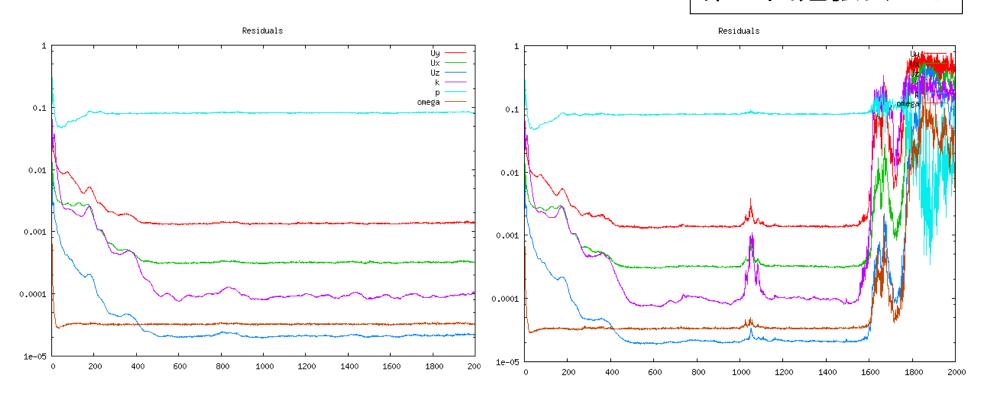
- ●利用バージョン OpenFOAM 2.2.x
- ●gitアップでコンパイルしたら、同じモデルを計算しても収束性が極端に悪くなった。 simpleFoam,kOmegaSSTの極めてオーソドックスの計算問題
- ●問題の変化点 問題のなかったバージョン Build: 2.2.x-cc6b8bdddcad 2013/9/3以前(多分)

問題の発生したバージョン

Build: 2.2.x-278ae8c35014 2013/9/10以降(多分)

#### ●具体的にどうなったか 収束性

#### 第25回勉強会から



#### 問題のなかったバージョン

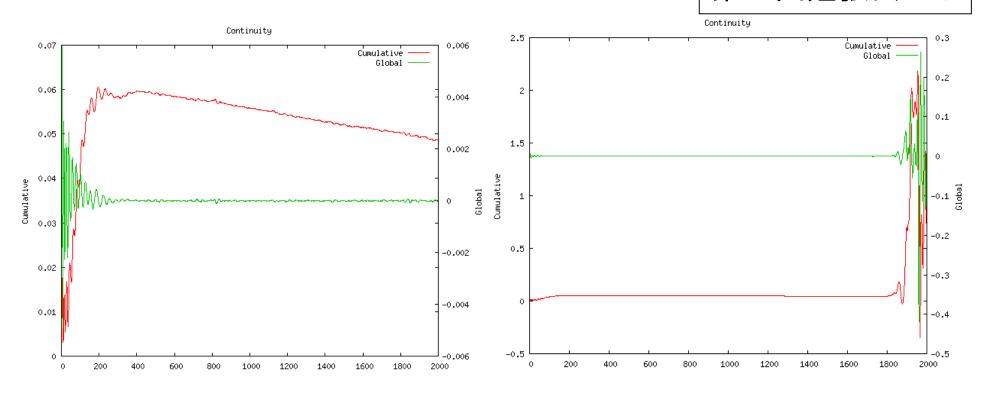
Build : 2.2.x-cc6b8bdddcad 2013/9/3

#### 問題のあったバージョン

Build: 2.2.x-278ae8c35014 2013/9/10

#### ●具体的にどうなったか 連続性

#### 第25回勉強会から



#### 問題のなかったバージョン

Build : 2.2.x-cc6b8bdddcad 2013/9/3

#### 問題のあったバージョン

Build: 2.2.x-278ae8c35014 2013/9/10

#### ●具体的にどうなったか メッシュ

第25回勉強会から

checkMesh	計算OK 2.2.x-cc6b8bdddcad
Max aspect ratio	29.2842
Mesh non-orthogonality	Max: 64.9861 average: 8.84727
Max skewness	3.37624



checkMesh	計算NG 2.2.x-278ae8c35014
Max aspect ratio	26.7578
Mesh non-orthogonality	Max: 64.9547 average: 8.80902
Max skewness	2.76243

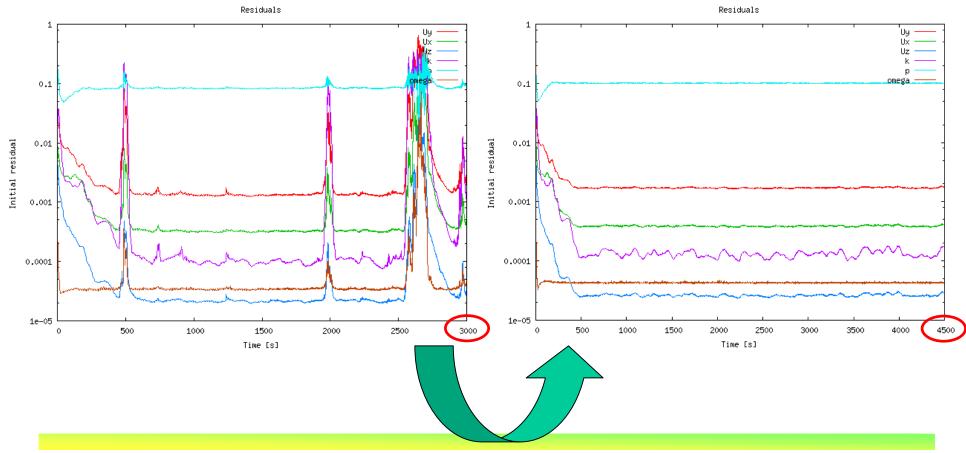
buildの差で少し変わっているが、 改悪でない

- ●今までの情報からどう進むか考える
- スライド5に示したように、作成されたメッシュ自体は悪くなっている感じはしない。
- •build 2.2.x-cc6b8bdddcadで作成したメッシュでは,上 手く計算できる。これから計算部分は問題ない。

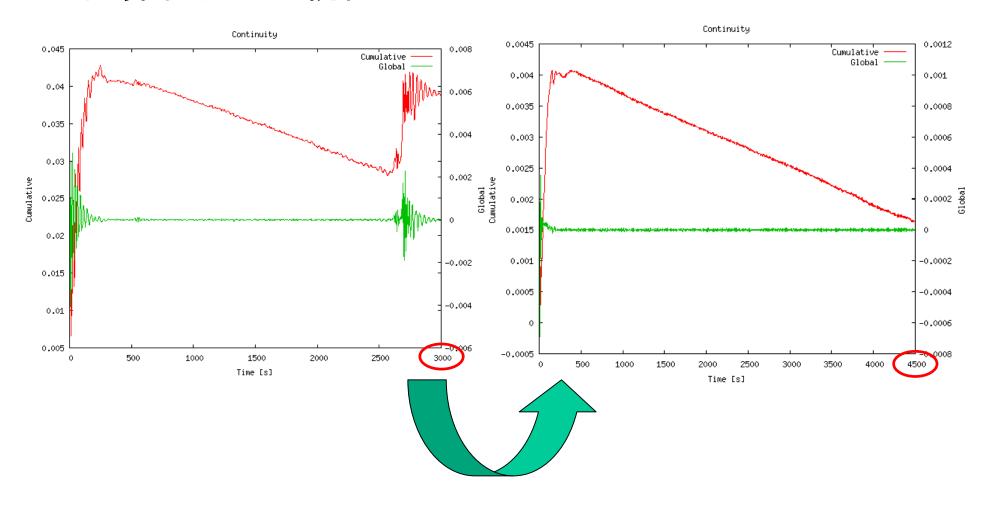


- 計算の設定を変更したら上手く行かないか?
- 移流項以外の設定項については、ほぼチュートリアルから持ってきたデフォルト状態で計算を実施してる。 それを変更したら上手く計算できないか? (多少もぐらたたきのような感触はぬぐえないが)

### ●まずは結果から 問題は解決した 今回はハッピーエンド 計算状況 収束性



### 計算状況 連続性



- ●何とか対策が出来たが, 具体的に何をしたか? (この部分が一番大切な部分)
- ①PENGUINITIS OpenFOAM 情報をチェック
- ②グーグル検索であさる
- ③CFD Onlineをあさる
- 1

計算の発散対策

2013年7月5日

#### はじめに

OpenFOAM における発散などによる計算停止や収束性の悪きについてのチェックポイントと対策。

春日さんの資料は、外国語が弱い小生には最も参考になる。

- ●何とか対策が出来たが, 具体的に何をしたか (この部分が一番大切な部分)
- ①PENGUINITIS OpenFOAM 情報をチェック
- ②グーグル検索であさる
- ③CFD Onlineをあさる
- ②www.dicat.unige.it/guerrero/of2013/14tipsandtricks.pdf

Introductory OpenFOAM® Course From 8<sup>th</sup> to 12<sup>th</sup> July, 2013

University of Genoa, DICCA

Dipartimento di Ingegneria Civile, Chimica e Ambientale









Where and how should we put more salt?



- ●何とか対策が出来たが, 具体的に何をしたか (この部分が一番大切な部分)
- ②www.dicat.unige.it/guerrero/of2013/14tipsandtricks.pdf

#### Tips and tricks in OpenFOAM®

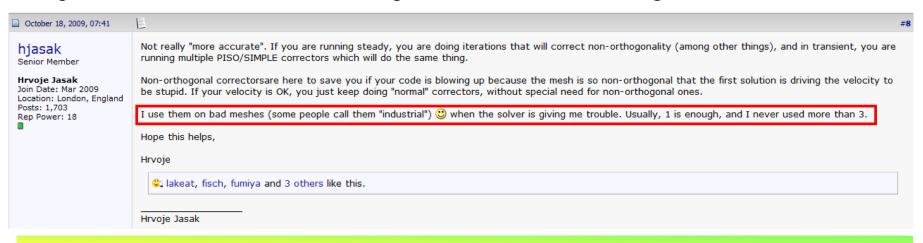
#### Discretization schemes

- Additionally, I also change the number of non-orthogonal corrections.
  - Non-orthogonality between 70 and 80 nNonOrthogonalCorrectors 4;
  - Non-orthogonality between 60 and 70 nNonOrthogonalCorrectors 2;
  - Non-orthogonality between 40 and 60 nNonOrthogonalCorrectors 1;

辞書を片手に四苦八苦し て中身を理解する。

- ●何とか対策が出来たが, 具体的に何をしたか (この部分が一番大切な部分)
- ①PENGUINITIS OpenFOAM 情報をチェック
- ②グーグル検索であさる
- ③CFD Onlineをあさる
- 3nNonOrthogonalCorrectors

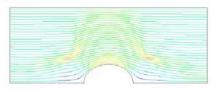
http://www.cfd-online.com/Forums/openfoam/69257-nnonorthogonalcorrectors.html



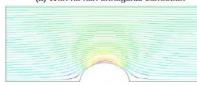
#### ●nNonOrthogonalCorrectorsの設定は何をしているか? 勉強会(東京)のTAKEDAさんの資料から

potentialFoam executes an iterative loop around the pressure equation which it solves in order that explicit terms relating to non-orthogonal correction in the Laplacian term may be updated in successive iterations. The number of iterations around the pressure equation is controlled by the nNon0rthogonalCorrectors keyword in controlDict. In the first instance we can set nNon0rthogonalCorrectors to 0 so that no loops are performed, i.e. the pressure equation is solved once, and there is no non-orthogonal correction. The solution is shown in Figure 3.3(a) (at t=1, when the steady-state simulation is complete).

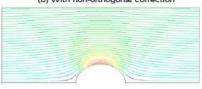
直交性の悪いメッシュに 対して、流れを補正してく れる?



(a) With no non-orthogonal correction



(b) With non-orthogonal correction



(c) Analytical solution

Figure 3.3: Streamlines of potential flow

 http://www.foamcf d.org/Nabla/guides /ProgrammersGuid ese12.html

#### ●fvSolutionの設定変更 これのみ変更

#### ●まとめ, その他

- •nNonOrthogonalCorrectorsの設定変更で収束性改善。
- ・オープンソースの利用は自己責任をつくづく実感。 はまっても解決は自分自身の力でがほとんど。 (オープンCAE勉強会, google groupで解決する場合もあるが) 企業での業務利用には、この点に注意が必要。商用ソフトのよ うなサポート体制はないから。
  - チュートリアルは出来ても、実際の問題は計算が上手く回らない場合もまあまあある。いや、いっぱいある。
- •gitをして計算がおかしくなる場合もあるが、大半は機能改善されていると信じている。いや信じたい!。 OpenFOAMをまともに使おうと思ったら、毎日のアップは不可欠。つい最近にv2.2.2が出た。最低でもこの使用を。